

1日目 学習講座・分科会・移動分科会 ご案内

11月11日(火) 13:00~16:30 大宮ソニックシティビル

● オンライン配信予定

第1学習講座 13:00~14:30 会議室906

患者窓口負担ゼロの社会保障 社会保障の自己負担を減らし、なくす

窓口負担と保険料の2重払い！おかしくない！？ 病気には窓口負担のペナルティー？ 医療・介護の負担増と給付削減が続く日本、欧州などの窓口負担ゼロのあり方を学び、今後の運動に活かします。

講師／唐鍛直義（佐久大学特任教授）

第2学習講座 15:00~16:30 会議室906

軍拡・企業本位と社会保障の危機 ～日本に社会保障の財源はないのか？～

戦後80年。21世紀の日本の経済社会は大きく変貌した。軍事費倍増と社会保障の削減。企業・投資家本位の政治で貧富が拡大、国民の生活と権利が著しく侵害された社会に転落した。なぜか？どうする？

講師／山田博文（群馬大学名誉教授）

第3学習講座 13:00~14:30 会議室602

憲法25条をめぐる課題 (1) 年金問題の現状と課題

今年「マクロ経済スライド」を温存した年金制度改革法が成立。今後十数年にわたり年金が下がり続け、現役世代の年金の大額減額になる大改悪。現状と課題を学び、今後のたたかいに繋げます。

講師／木田保男（全日本年金者組合中央本部書記長）

第4学習講座 15:00~16:30 会議室602

難聴、補聴器への補助獲得の運動は 広がっている・・・到達点を交流

加齢による聴力低下は孤立やうつ病、認知症にもつながります。全国で助成制度拡充の運動が広がっています。現状と課題を学び、全国の活動を交流します。各地の運動の教訓を持ち寄り参加しましょう。

講師／林 洋司（社会福祉士）

第5学習講座 13:00~14:30 市民ホール401

戦争、核なき平和な世界を実現するために ともに闘い「語り継ぐ」

戦争体験者が少なくなり、戦争をリアルに感じる機会が少なくなっています。平和運動を広げるため、戦争と平和を語り継ぐことが求められます。若者からも率直な提起を受け、話し合いましょう。

講師／岩本 悟（日本平和委員会事務局）

第6学習講座 15:00~16:30 市民ホール401

原発問題を学ぶ

福島の原発事故があったにもかかわらず、いま原発の延長・新增設などの動きがあります。大飯原発の差し止め判決を出した樋口英明元裁判長を講師に「原発問題」を学び、私たちはどう行動すべきか考えます。

講師／樋口英明（元福井地裁 裁判長）

第7学習講座 13:00~14:30 会議室604

高齢者の就労と問題、求められる対策

年金が足りず働く高齢者の低賃金・無権利な働き方や不当な扱いが深刻化、労働法制破壊の突破口にもされかねません。高齢者就労に取り組む事業団の苦闘も共有し、誰もが安心して働ける、具体的な対策と運動を考えます。

講師／松丸和夫（中央大学名誉教授）

第8学習講座 15:00~16:30 会議室604

言葉の責任を考える

トランプ米大統領、日本でも立花氏や斎藤知事はじめ、フェイク情報、言い逃れが横行しています。政治家はじめ、誰でも言葉に責任が伴うのは当然です。どんな姿勢で言葉、情報を判断すべきかを学びます。

講師／藤川直也（東京大学大学院准教授）

第9学習講座 13:00~14:30 会議室904

お口の健康は全身の健康につながる

お口の健康は全身の健康にとても大切、介護予防につながります。高齢者には日頃の介護予防と医療費負担増を許さない社会保障を守る運動が大事です。「保険でよい歯科医療」の運動も呼びかけます。

講師／森元主税（歯科医師、保団連副会長）

第10学習講座 15:00~16:30 会議室904

誰もが移動できる権利をまもるために

誰にとっても「交通」はくらしの重要な手段。各地のとりくみ、住民本位の交通確保には何が必要かを考えます。IT技術の活用やデマンド交通など、最新事情にも触れます。課題と運動の展望を交流しましょう。

講師／保母武彦（島根大学名誉教授）

進行／渡辺繁博（埼玉自治体問題研究所 事務局長）

第1分科会 13:00~16:30 会議室601

「これっておかしくない？」から安心して暮らす社会へ 一日本高齢者人権宣言を片手に

日頃感じている身近な困りごとから日本の社会保障の問題を考え、話し合ってみましょう。日本高齢者人権宣言を広げるためににができるか、社会保障を中心に社会を変えていく展望を語り合いましょう。

助言者／鈴木 静（愛媛大学教授）

第2分科会 13:00~16:30 市民ホール402

高齢者の暮らしと人権を守る 地域の運動の交流

分断を煽り、自己責任を迫る悪政の中で「高齢者の窮状をほっておけない」と多様な活動が広がっています。「日本高齢者人権宣言」を軸に、住み続けられる地域づくり、地域高齢期運動連絡会の活動を交流します。

助言者／長友薰輝（佛教大学准教授）

第3分科会 13:00~16:30 市民ホール403

介護問題…国民が苦しみ、負担しているのに 高齢者と現役、家族がアブナイ

介護保険25年。「介護の社会化」を掲げたものの、保険料を強制徴収されていながら、必要な時に必要な介護を受けられない「国家的詐欺」の事態。制度を立て直しするために何が求められるのか、ご一緒に考えます。

助言者／小島美里（暮らしネット・えん代表理事）

第4分科会 13:00~16:30 市民ホール404

後期高齢者医療…制度のあり方と 当事者を中心とした運動の構築をめざして

年齢で区切り、保険料が上がり続ける欠陥構造の「後期高齢者医療制度」に変わる制度のあり方を学び、当事者が中心となり組織も強化・活性化する運動の方向を交流します。

助言者／寺尾正之（日本医療総合研究所・研究研修委員）

第5分科会 13:00~16:30 会議室905

暮らしの中の思いを短歌に 短歌を生きる力に

高齢期は、人生を生き抜いてきた充実感と、老いゆく心身の苦しみの間にあります。「高齢者と短歌」の作品を広く募集し分科会ではその鑑賞を中心に、今まで詠われてきた「老いの歌」を学ぶ集いを開きます。

助言者／下村すみよ（『短歌文庫』発行人 「埼玉県歌会」副会長）

第6分科会 13:00~16:30 会議室603

憲法25条をめぐる課題 (2) 生活保護の闘いの意義と現段階

「いのちのとりで裁判」は最高裁判所から「生活保護基準引き下げは違法」との判決を勝ち取りました。日本の社会保障運動史に残る歴史的なたたかいの成果と、損害賠償や、再発防止など、今後の課題とたたかいの展望を示します。

助言者／田川英信（生活保護問題対策全国会議事務局次長）

移動分科会1 埼玉県 さいたま市岩槻区

農家と現地での食と農問題での交流 (定員30人)

埼玉県は、ブロックリーやサツマイモなどの野菜の生産が盛んです。生産農家のリアルな現場に触れます。米価格の高騰、後継者不足、食料需給率など、安心で安全な「食」について問題意識を深めましょう。

協力／南埼玉産直ネットワーク

移動分科会2 埼玉県 熊谷市

熊谷の戦跡ツアー (定員30人)

熊谷には終戦直前の8月14日の深夜に空爆。266人の命が奪われ、被害戸数は3,630戸、被災者15,000人以上。熊谷駅から約5キロの戦跡をめぐります。子どもたちに、空襲からの復興と、平和の尊さを語る石上寺のご住職のお話は必聴です。

協力／熊谷空襲を忘れない市民の会

移動分科会3 埼玉県 川越市

川越ブラ歩き (定員60人 1組20人)

歴史と風情があふれる「小江戸」川越を、ゆっくりガイドを受けながら歩きます。蔵造りの町並みや、菓子屋横丁、時の鐘などのみどころがたくさん！「時代を旅する一日」を楽しみましょう。

協力／全日本年金者組合埼玉県本部

夜の交流会 うたごえ広場 18:00~20:00

さいたま市民会館おおみや 5F レクリエーションルーム (大宮駅東口徒歩6分)

「うた」は健康づくり！「うた」は活力！主役はあなたです！みんなで楽しく「うた広場」生バンドの伴奏で、みんなで楽しく歌いましょう。「童謡」「唱歌」「フォークソング」「歌謡曲」「季節の歌」・・・伴奏する「フェアトレード」は、城南保健生協、東都生協の組合員、職員のバンドです。